学校教育目標　「当小っ子の力」を身につける子
人と交流し、思いを共有できる子
未来を語り、行動を起こす子

# 自分を育て　みんなで学ぶ

～みんなで使おう「当小っ子の力」～

当麻小学校ホームページ　https://www.potato.ne.jp/tousyo/

学校だより
第１１号
令和６年３月１日
当麻町立当麻小学校
当麻町３条東３丁目
TEL 0166-84-2020

## 「 啐 啄 同 時 」（そったくどうじ）

当麻町立当麻小学校長　今村　雅之

２月は季節外れの暖かさが続いた日もあり、屋根の雪が落ち、積もっていた雪の高さも下がってきたように思います。道路も除排雪され、子供たちも歩道が歩きやすくなりましたが、ここに来て気温も例年並みに下がっています。気温の変化も大きいですので、体調管理にお気を付けください。

「一月往ぬる二月逃げる三月去る」との言葉がありますが、この１月から３月にかけては時が過ぎるのが普段よりも早く感じます。令和６年も２ヶ月が過ぎ、もう３月になります。年度末は、一年間のまとめを行い次年度への希望と目標を抱く大切な時期になります。学校では、今年度の反省を活かした新年度の計画立案、これまで取り組んできた校内研究のまとめなどを行います。とある教育関係機関がまとめた研究冊子の表紙に「啐啄」（そったく）と記載されたものがありました。辞典を引くと下の通りです。

「啐啄」（そったく）
禅宗で、機を得て師と弟子のはたらきが相応ずること。のがしてはならないよい時期。
「啐」は鶏卵が孵化（ふか）しようとする時、殻の内で雛（ひな）がなく声。
「啄」は、母鶏が外から殻を嚙（か）むこと。
【出典：岩波国語辞典第五版】

また、「啐啄同時」という言葉があります。殻の中で雛が鳴く声を聞いた親鳥が、鳴き声が聞こえてくる殻の場所をくちばしで外からつつくことです。卵の中の雛が「もう卵から出る準備はできているよ。生まれたいよ。」と伝えたその時に、親鳥が殻を外からつつくのです。二つの気持ちが絶好な時機を得て、互いの行動に現れることを言います。つつくのが早すぎても遅すぎても元気に誕生しないのです。

このことを子供たちの成長・育成から考えてみました。子供たちの「学び」に係わる保護者や教師など大人は、子供たちが興味や関心をもって自ら調べてみたい、やってみたいと意欲を示した時に、これを好機と捉え、子供に寄り添い「すごいね。」「やってみるといいね。」と意欲を高め、困ったり聞いたりしてきた時に、方向性（調べるための複数の方法等）を示してあげることが大切です。教師は今、子供の主体的な学びを支援する伴走者としての役割が求められています。自ら学ぶ「自走できる子」となるよう本校教職員は、興味・関心をもたせ、学習意欲を持続させるための教材の活用や授業を実践しています。先週から始まった児童会企画の「６年生とふれあいウィーク」（６年生と１～５年生が中休みや昼休みに各学年で交流する活動）は、子供たちにとって「啐啄同時」の活動になります。

当麻町はこれから小中一貫教育を推進します
「義務教育終了時の姿」　ふるさとに誇りをもち、仲間とともに未来を切り拓く子ども

令和５年度　後期学校評価（保護者アンケート）

〇評価の高い項目（満足・概ね満足　９０％以上）　下線は前期８０％台→９０％以上

・学校は、身につける「当小っ子の力」を育む教育を推進している。
・学校は、学校・学年便り等の各種便り等で、学校の取組や子どもの様子について知らせたり、懇談会やアンケート等で保護者や地域の声を受け止めたりしている。
・学校は、相手を思いやる心を育てる教育活動に取り組んでいる。
・学校は、基礎基本を身につけることを大切にした授業をしている。
・学校は、子どもの健康維持と体力向上のための活動に取り組んでいる。
・学校は、子どもの安全を守る指導に努めている。
・子どもは、楽しく学校に通っている。
・子どもに、人を思いやる心が育っている。
・子どもは、学習内容を理解し、楽しく学習している。
・子どもは、専門の先生の授業を楽しいと言っている。（音楽４～６年、算数５・６年）
・参観日や行事、個人懇談など年間を通して、学校と家庭との連携が図られている。
・子どものことについて、学校や担任等に気軽に話しやすい。

〇大きく評価が上がった項目（満足・概ね満足）

・学校は、いじめの未然防止、早期解決に積極的に努めている。（前期７７％→後期８６％）
・行事が行われた時期や内容は適切である。（前期７６％→後期８６％）

〇課題はあるが、改善が見られた項目（満足・概ね満足　**前期５８％→後期６６％**）

・子どもは、家庭学習を学年相応の時間取り組んでいる。(学年×10 分＋10 分)

●課題の見られる主な内容の４点（満足・概ね満足の数値を下げた、８０％前後）

・自分から進んであいさつをする　・手洗い、咳エチケット
・最後まで粘り強く取り組む　・進んで体を動かす

（課題の改善に向けて、家庭において、取り組んでほしいこと）

・家族みんなで明るい声であいさつをする。手洗い、咳エチケットは習慣化する。お子様の頑張りを「認める、ほめる、励ます」。天気の良い日は外で柔軟体操（体育の体を伸ばす運動）をする
・親子の関わりが大切です。一緒にできると一番良いです。

# 学校の働き方改革②

本校教職員の勤務時間は、８時１０分から１６時４０分です。授業準備等のため、早く出勤する場合や、遅くまで勤務する場合もあります。残業手当はありません。

教職員の休憩時間は、児童の給食・清掃指導等のこともあり、児童が下校した後の１５時４０分から１６時２５分となっていますが、どの職員もできるだけ早く退勤して家族と過ごす時間をつくるために、休憩時間も実際は働いています。

教職員の業務は、授業準備の他に、成績評価、行事の準備、学年の打合せ、児童の様子について情報共有、各種会議、町からの依頼業務等、たくさんあります。できる限り、時間外勤務を減らし、先生方が健康で生き生きと働くことができるように、学校の働き方改革の協議を進めています。今後、保護者の皆様方にもご協力をいただきながら進めることもありますので、ご理解をお願いいたします。

## 3月の行事予定

| | |
|---|---|
| １日（金） | 全校朝会　期末業務日 |
| ５日（火） | ぐんぐん日課 |
| ７日（木） | ぐんぐん日課　職員会議 |
| ８日（金） | いのちの授業（４年） |
| 15 日（金） | 卒業式総練習 |
| 18 日（月） | 卒業式会場準備<br>後期通知表発行（卒業生） |
| 19 日（火） | 第 127 回卒業証書授与式 |
| 20 日（水） | 春分の日 |
| 21 日（木） | 振替休業日（3 月 23 日） |
| 23 日（土） | 修了式　離任式<br>後期通知表発行（在校生） |

※3 月 23 日（土）は、本来、週休日ですが、春休みの設定期間の関係上、当麻町内の小・中学校は登校日となります。そのため、振替休業日を 3 月 21 日（木）とさせていただきます。ご理解の程よろしくお願いします。